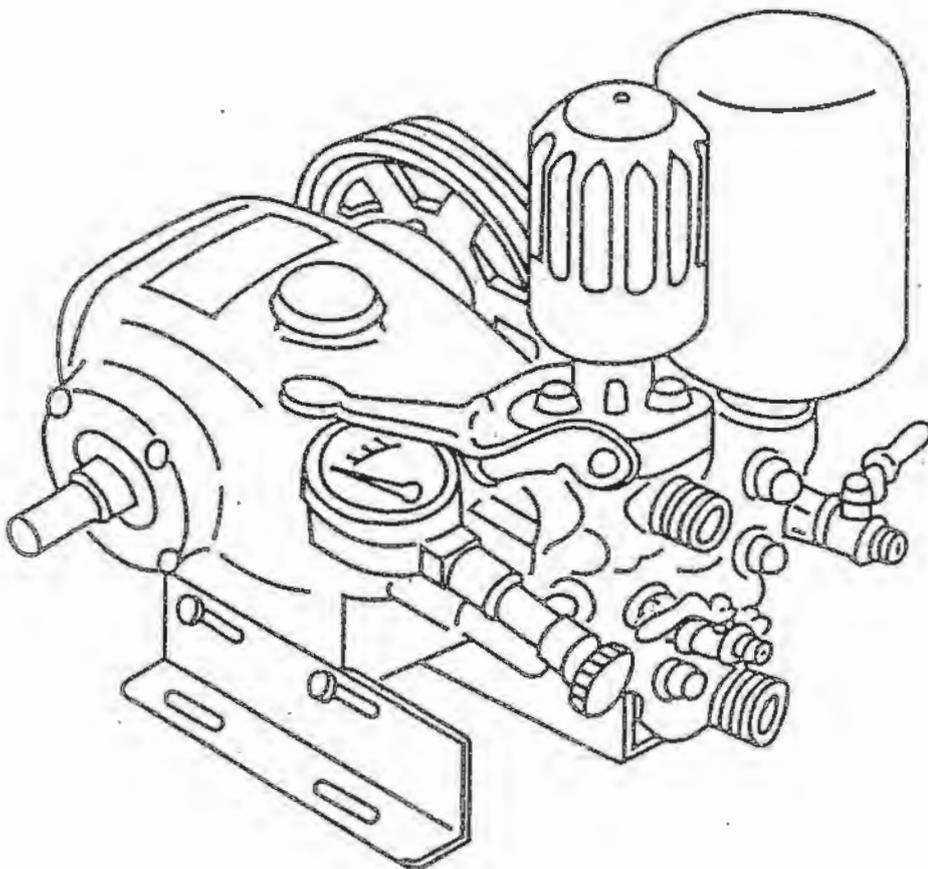


高圧型セラミック動噴

アサバ ASRシリーズ

取扱説明書



ご使用前に必ずお読みください。
いつまでも大切に保管してください。

ASB 株式会社 麻場

はじめに

この度は有光動力噴霧機をお買い上げいただき有り難うございます。

この取扱説明書は本製品の使用に際してぜひ守っていただきたい安全作業に関する基礎的事項と正しい取扱方法について説明しています。

製品の御使用前に必ずこの取扱説明書をよく読み、内容を理解して、安全作業を心がけてください。

この取扱説明書はいつでも取り出して読めるところに大切に保管してください。

本製品を貸与または譲渡される場合は、使用方法について充分説明し、取扱説明書を本製品に添付してお渡してください。

この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げいただいた販売店に御注文ください。

なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、お買い上げの製品とこの説明書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

(部品コード：0240058200 品名：トリセツ)

安全第一

説明文中の▲表示は、人身事故の危険が考えられる重要な項目です。良く読んで必ず守ってください。危険の度合いを下表によって分けて表示しています。

 危険	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
 警告	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
 注意	その警告文に従わなかった場合、けがを負うおそれのあるもの又は製品の重大な破損を招くおそれのあるものを示します。

本製品の使用目的について

本製品は、使用目的以外の作業や改造はしないでください。使用目的以外の作業や改造をした場合、当社は一切の責任を負いかねますので御了承ください。

農薬や液剤肥料の散布、散水、灌水又農機具の洗浄にご使用下さい。

安全ラベルのお手入れと貼付位置(各部の名前)

(1) ラベルはいつもきれいにし、傷つけないようにしてください。

もしラベルが汚れている場合は、石鹸水で洗い、柔らかい布で拭いてください。

(2) 破損や紛失したラベルは、製品購入先に注文し、新しいラベルに貼り替えてください。

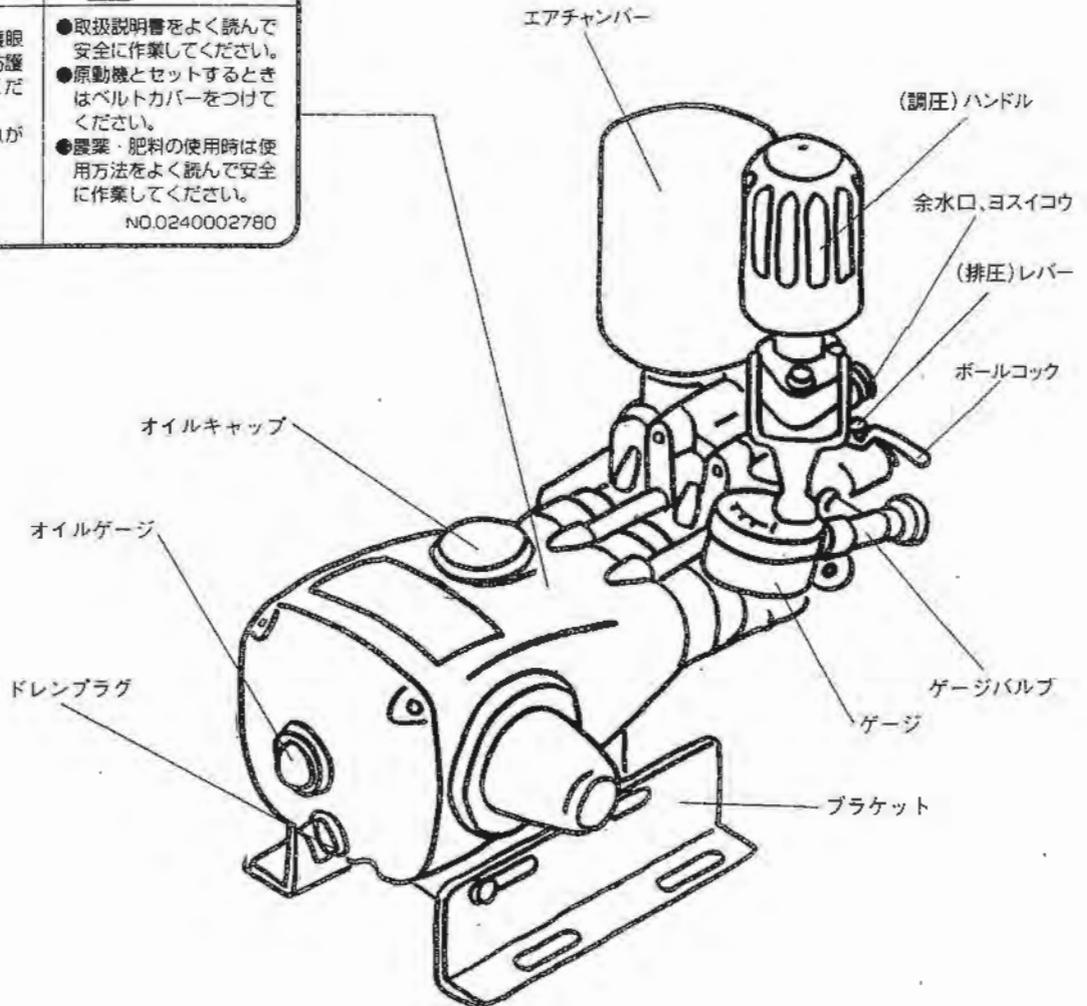
(3) ラベルが貼り付けられている部品を新部品と交換するときは、ラベルも同時に交換してください。

(4) 新しいラベルを貼るときは、貼り付け面の汚れを完全に拭き取り、乾いた後、元の位置に貼ってください。

品目: ラベル

部品コード: 0240002780

⚠ 警告	⚠ 注意
<ul style="list-style-type: none"> ●作業中は、必ず防護眼鏡、防護マスク、防護衣などを着用してください。 ●農薬をあびるおそれがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●取扱説明書をよく読んで安全に作業してください。 ●原動機とセットするときはベルトカバーをつけてください。 ●農薬・肥料の使用時は使用方法をよく読んで安全に作業してください。 <p style="text-align: right;">NO.0240002780</p>



もくじ

1.安全に作業をするために	2
2.各部の名前と操作方法	6
3.据付注意・運転前のチェック	8
4.未永くお使いいただくために	9
5.調子が悪い時は	10
6.付属品	12
7.仕様表	13

1.安全に作業をするために

ここに記載されている注意項目を守らないと死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

危険 注油・給油はエンジンが冷めてから

エンジン回転中や、エンジンが熱い間は、絶対に注油・給油しないでください。

<守らないと>

燃料などに引火して、火災の原因となることがあります。



危険 燃料補給時は火気厳禁

燃料補給時は、くわえ煙草など火気を燃料に絶対近づけないでください。

<守らないと>

燃料に引火し、火災をおこすおそれがあります。



危険 燃料もれに注意

燃料パイプが破損していると、燃料もれをおこしますので必ず点検してください。

<守らないと>

火災事故を引き起こすことががります。



危険 油性の農薬を使用しているときは火気厳禁

<守らないと>

農薬に引火して、火災事故をまねくおそれがあります。



警告 排気ガスには十分に注意

排気ガス中には有毒な成分が含まれています、ご使用になる方はもちろんまわりの人や家畜などにも充分注意の上、風通しの悪い所や換気の悪い所での運転はしないで下さい。

<守らないと>

排気ガスによる中毒を起こす恐れがあります。



警告 機械を他の人に貸すときは

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」「安全のしおり」を必ず読むように指導してください。

<守らないと>

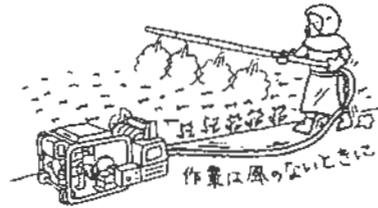
死亡事故や重大な障害、機械の破損をまねくおそれがあります。





警告

散布作業は風の無い日や時間帯を選びやむを得ない場合でも風向きや周囲の安全を確認して行う。



<守らないと>

川・池・沼などへの汚染や人・家畜に薬害を及ぼすおそれがあります。



警告

散布作業後の圃場には入らない。

ほ場はあらかじめ、除草などの管理作業をし、散布直後にほ場にはいらなくてすむようにしてください。



<守らないと>

薬害により、健康を害するおそれがあります。



警告

農薬を身体に付けない、食事の前には手を洗うがいをする。

農薬が皮膚に付いたときは、ただちに石鹸で良く洗い流してください。



<守らないと>

薬害により、健康を害するおそれがあります。



警告

燃料キャップを確実にしめ、こぼれた燃料はふき取る

燃料を補給したときは、燃料キャップを確実にしめ、こぼれた燃料はきれいにふき取ってください。



<守らないと>

火災事故を引き起こす原因になります。



警告

シートは機械が充分冷めてからかける

機械にシートをかける場合は、マフラやエンジンが充分冷えてからかけてください。



<守らないと>

火災事故を引き起こすことがあります。



警告

機械は子供や家畜が近づかないところに保管する

<守らないと>

機械に付着している薬剤により、中毒を起こすことがあります。



警告 こんなときは運転しないでください

- 過労・病気・薬物、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 15才未満の人。



警告 保護マスク・防護メガネ・保護衣・防護頭巾・ゴム手袋・ゴム長靴・ゴム前掛などの作業に適した服装を心掛けてください。

はち巻・首まき・腰タオルは禁止です。

<守らないと>

農薬を吸い込んだりして、中毒をおこすおそれがあります。



警告 ロープでトラックに確実に固定する。

トラックにのせて移動するときは、強度の充分あるロープでトラックに機械を固定してください。

<守らないと>

荷台から機械が転落したりして、事故を招くおそれがあります。



警告 作業機の着脱は平坦な場所で行う

作業機の着脱は、必ずエンジンを止め、平坦で安定した場所で行ってください。装着したときは、連結部が確実にセットされているか特に確認してください。

<守らないと>

思わぬ事故をまねくおそれがあります。



警告 人や動物近づけない

特に子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

<守らないと>

思わぬ障害事故の原因となることがあります。



警告 ノズルや噴頭などの農業の出口を人に向けない。

<守らないと>

農薬を浴びせ健康を害したり、高圧水により怪我をさせたりする恐れがあります。



注意 機械の目的外使用及び改造禁止

機械の目的外使用及び改造や指定以外のアタッチメント装置は行わないで下さい。

<守らないと>

機械の故障、事故・ケガを、まねくおそれがあります。



注意 点検整備中はエンジン停止

点検・整備・修理または、掃除やアタッチメントの着脱をするときは、必ずエンジンを停止してください。

<守らないと>

燃料への引火による火災、機械に巻き込まれて障害事故などをおこすおそれがあります。

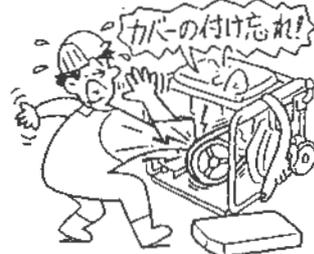


注意 カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取外したカバー類は、必ず取り付けてください。

<守らないと>

機械に巻き込まれたりして、障害事故を引き起こすおそれがあります。

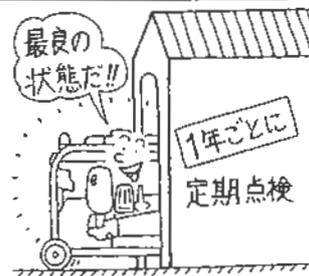


注意 定期点検整備を受けてください。

1年毎に定期点検整備を受け、各部の保守をしてください。特に、燃料パイプ電気配線は2年毎に交換してください。

<守らないと>

整備不良による事故や機械の故障を生じるおそれがあります。



注意 農薬の取扱説明書を良く読み、指示されている正しい取り扱いをする。

使用する農薬の取扱説明書を良く読み毒性・使用方法・残った薬品の処分のしかたを理解してください。また、万が一の事故に備え毒性の程度や応急手当・解毒方法を確認してください。

<守らないと>

農薬の誤使用や、薬物中毒により死亡や重大な汚染事故をまねくおそれがあります。



注意 特定毒物は、個人使用禁止

特定毒物は、地方公共団体農業団体など、法律で使用が認められているものだけが使用できます。特定毒物を使用するときは、防除の目的・区域・期日を公示し、立ち入りを禁止する標識を立て、付近の住民に周知させてください。

<守らないと>

法律で処罰されます。また、深刻な薬害事故を起こす原因となります。



2.各部の名前と操作方法

オイルキャップ・オイルゲージ

使用前には必ずオイルを入れて下さい。

規定量

ASR-3000、4000
0.6L
ASR-5000、6000
1.2L

オイル種類:エンジンオイル
10W-30相当品



オイルゲージ中央

作業前の日常点検でも確認して下さい。

エアチャンバー

この中には空気が入っており、圧力を均一に保ちます。



左図のように液が一杯になりますと圧力が安定しにくくなります。

そのときは、水抜き運転をして下さい。
(9ページをごらん下さい)

ドレンプラグ

オイルを抜くときは、本機が停止している事、オイルが冷えていることを確認して下さい。

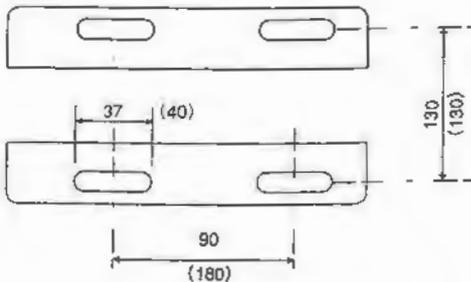
オイル交換は

1回目 60時間
2回目 120時間
3回目 300時間
を目安に行ってください。



ブラケット

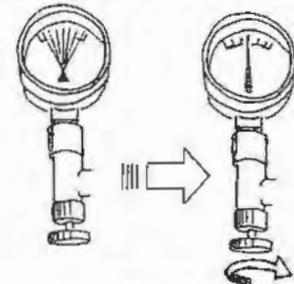
動噴をセット台にしっかりと取り付けて下さい。



()内はASR-5000、6000の寸法

ゲージバルブ

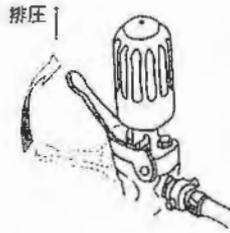
圧力計の針が大きく揺れるようでしたら、つまみを回して振れを最小に調節して下さい。



右へ回す

調圧弁・排圧レバー・調圧ハンドル

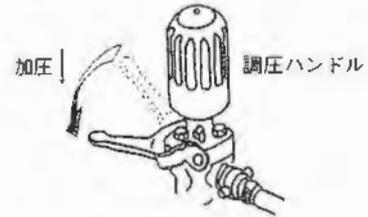
始動時・停止時



▲ 注意

排圧レバーを上引き上げ圧力のかからない状態で始動して下さい。停止のときも、排圧の位置で行って下さい。

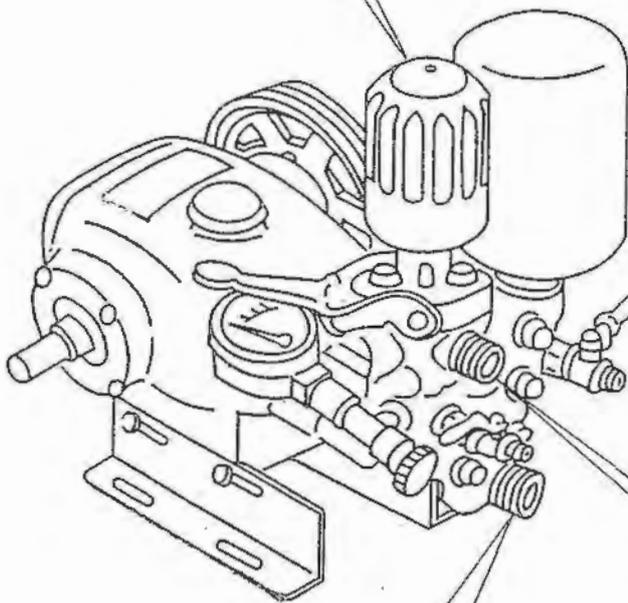
圧力調整



排圧レバーを下に押し下げ調圧ハンドルで使用圧力にセットして下さい。

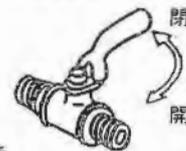
▲ 注意 一回転で最高圧力となりますので少しずつ、圧力を上げて下さい。

▲ 注意 ハンドル操作時エアチャンバーとのスキ間に指を入れないようにして下さい。



ボールコック

薬液を出したり止めたりします。

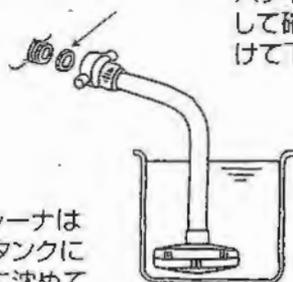


▲ 注意

運転前には必ず閉じてあるのを確認して下さい。

吸水口 (キュースイコウ)

吸水ホースを取り付けます。



パッキンを確認して確実に締付けて下さい。

ストレーナは薬液タンクに確実に沈めて下さい。

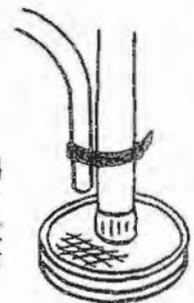
余水口 (ヨスイコウ)

余水ホースを取り付けます。

パッキンを確認して確実に締付けて下さい。

▲ 注意

余水ホースが飛び出さない様に付属のインシュロックで吸水ホースに固定して下さい。

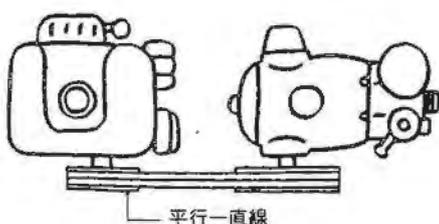


3. 据付注意・運転前のチェック

運転前に次のことに注意してチェックして下さい。

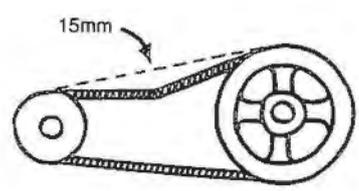
据付注意

動噴とエンジンのプーリが一直線になるようにして、セット台に固定して下さい。

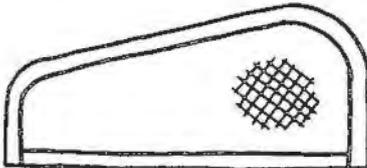


平行一直線

Vベルトの張り具合は、ベルトの中央を指で押さえたとき、たわみが約15mm程度になるように調整して下さい。



15mm



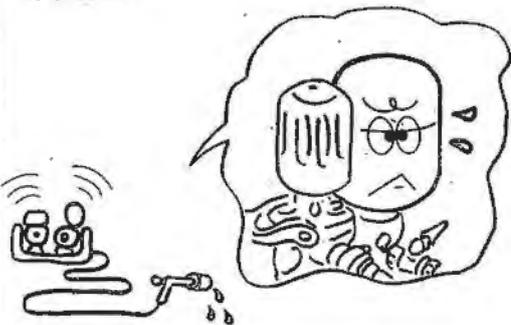
▲ 警告：ベルトカバーは必ず付けて下さい。巻き込み事故につながります。

各部の点検

- ・ボルトやネジ類のゆるみがないか点検して下さい。
- ・オイルが正しく入っているか点検して下さい。
- ・ホース類に破れがないか点検して下さい。
- ・ストレーナが目詰まりしていないか点検して下さい。
- ・吸・余水ホースをタンクに入れて固定して下さい。
- ※エアの吸い込み、ホースの飛び出しに注意して下さい。
- ・ノズルの噴板に詰まりがないか、また穴が大きくなっていないか点検して下さい。

▲ 注意：吐水ホースの延長

延長ホースはできるだけ太いホースを使用して下さい。



※ノズルの圧力不足や、動噴の所要動力オーバーの原因になります。
※くわしくは、販売店にご相談下さい。

Vプーリ選定表

型 式	ASR-3000			ASR-4000			ASR-5000			ASR-6000		
動 噴 V プ ー リ (インチ×種類)	A型7-2			A型7-2			B型8-2			B型8-2		
圧 力 MPa (kg/cm ²)	4.9 (50)	1.5 (15)										
吸 水 量 L/min	20	25	30	26	33	40	35	45	50	45	50	63
動噴回転速度 min ⁻¹ (rpm)	800	1000	1200	800	1000	1200	800	1000	1100	700	800	1000
上記の時の所要動力 kw (PS)	2.0 (2.7)	2.4 (3.3)	1.5 (2.0)	2.6 (3.5)	3.2 (4.4)	1.8 (2.4)	3.5 (4.7)	4.3 (5.8)	1.9 (2.6)	4.4 (6.0)	5.0 (6.8)	2.4 (3.2)
エンジンが1800 min ⁻¹ (rpm)の 時のプーリサイズ (インチ)	3	4	4 1/2	3	4	4 1/2	3 1/2	4 1/2	5	3	3 1/2	4 1/2
モータが1750 min ⁻¹ (rpm)の 時のプーリサイズ (インチ)	3	4	5	3	4	5	3 1/2	4 1/2	5	3	3 1/2	4 1/2
モータが1450 min ⁻¹ (rpm)の 時のプーリサイズ (インチ)	4	5	6	4	5	6	4 1/2	5 1/2	6	4 1/2	4 1/2	5 1/2

この表を目安にエンジン・モータのプーリを設定してください。正確には、ページの仕様書を参照してください。

4. 末永くお使いいただくために

—作業後のお手入れ—

残った薬剤を捨てる場合や、防除機及び器具を洗った後の水の処理は、充分注意して行ってください。

作業後、及び長期保管時は、腐食や錆び付き・凍結防止のため、以下のように水抜き運転と清水運転を行ってください。

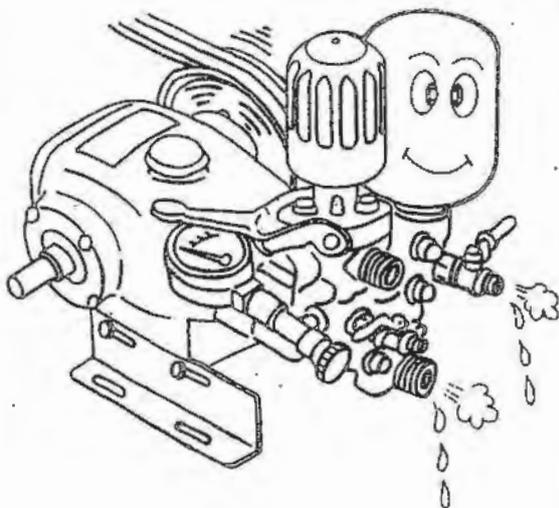
水抜き運転のしかた

- ① 吐・吸・余水ホースを外します。
- ② ホースの水切りをします。
- ③ 調圧弁を排圧にします。
- ④ ボールコックを開きます。
- ⑤ 低速運転で、吐水口から水が出なくなるまで、1分間(2分以下) 水抜き運転をしてください。(決して2分以上空運転はしないでください。パッキンが損傷します)

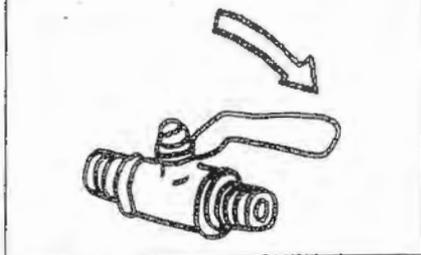


ホースの水切り
(残液注意)

⑤ 1~2分低速運転



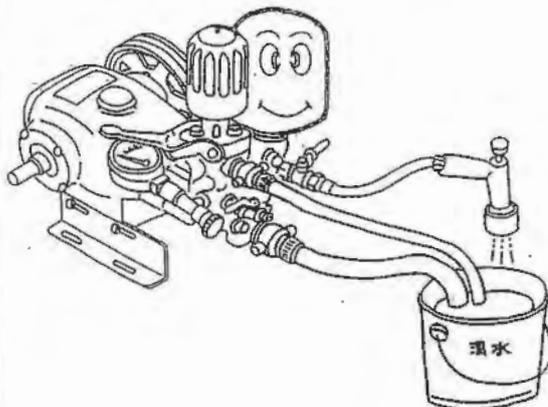
④ ボールコックを開きます



清水運転のお願い

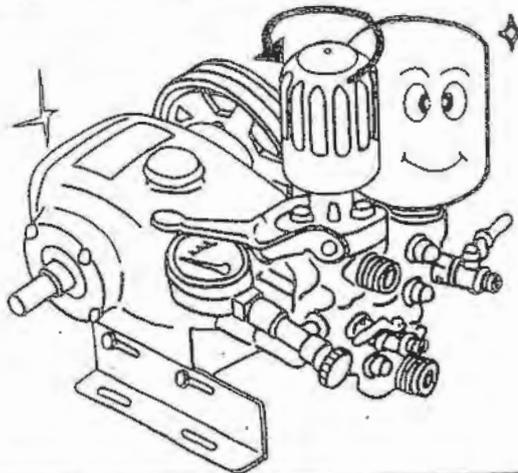
- ① 動噴内部の清水運転を行い、同時にホース内やノズルの清掃をします。
- ② 水切りをしたホースを各々の接続口に、取り付けます。
- ③ 大きめのバケツやタンクに、清水を入れ動噴を低速で運転します。

2~3分清水運転をした後
再び水抜き運転をします。



動噴のお手入れ

- ① 動噴各部の汚れを落とし、乾いた布等で拭き、乾燥させてから箱に入れるか、カバーをかけて冷暗所に保管して下さい。
- ② 調圧ネジは、一杯にゆるめておきます。

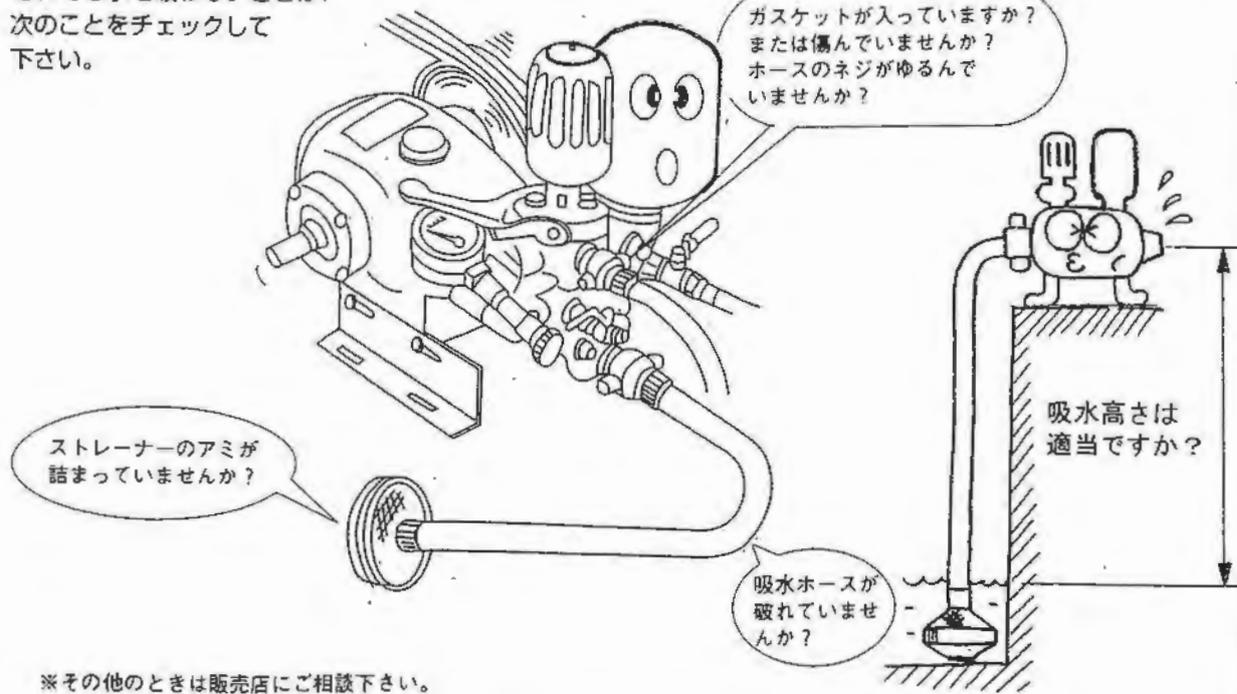


5.調子が悪い時は

水を吸わない

吐水ホースを外し、ボールコックを開き調圧弁を排圧二して運転してみてください。

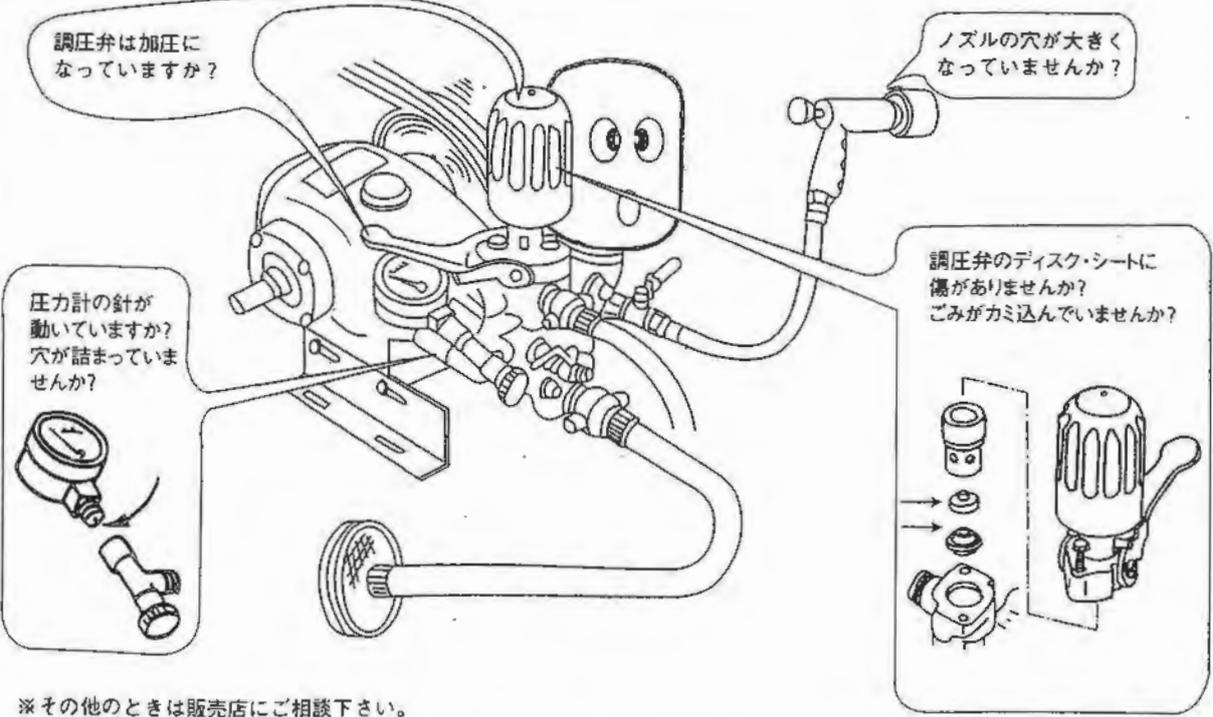
それでも水を吸わないときは、次のことをチェックして下さい。



※その他のときは販売店にご相談下さい。

圧力が上がらない

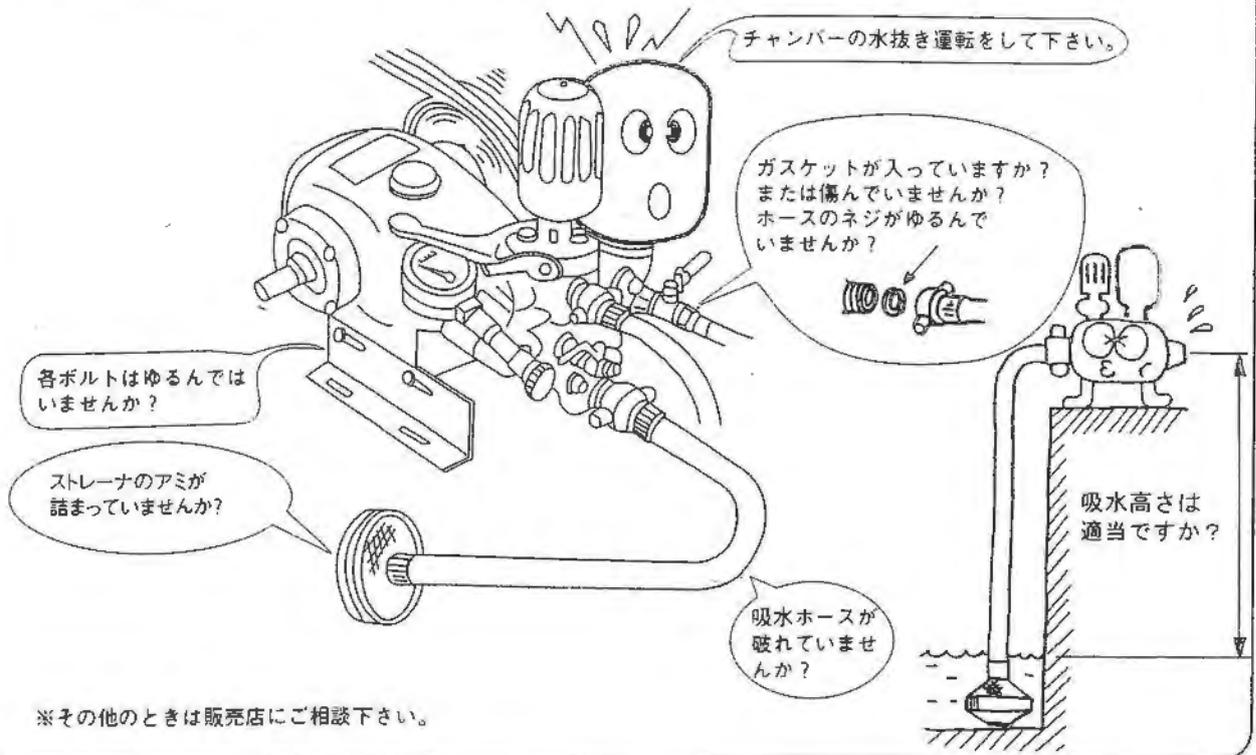
水を吸っても圧力が上がらないときは、次のことをチェックして下さい。



※その他のときは販売店にご相談下さい。

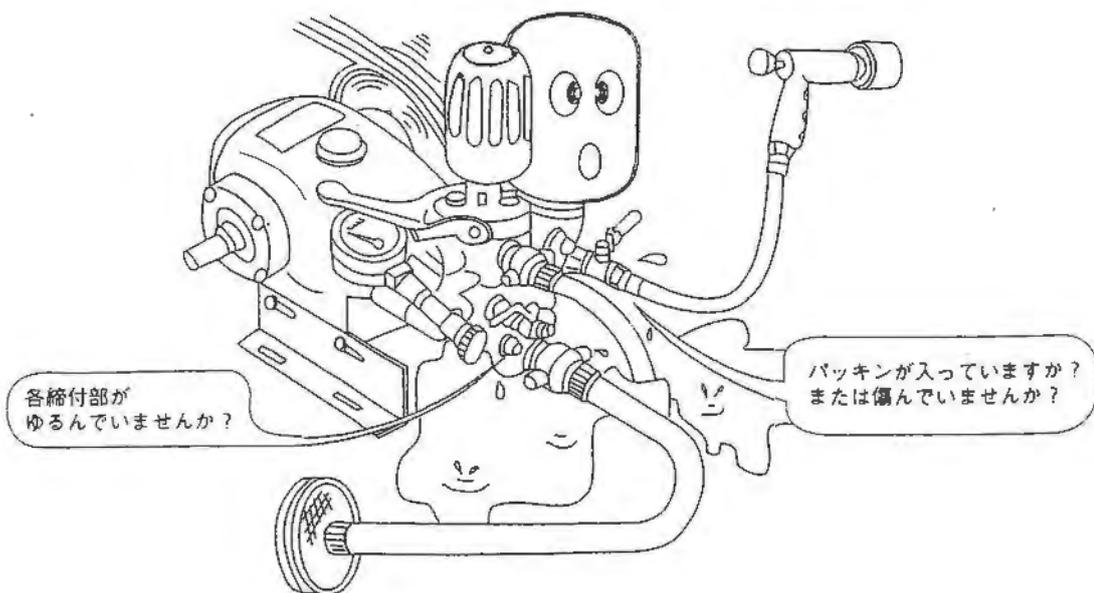
音や振動が大きくなった

吐水ホースが大きく振動したり調圧弁からビビリ音が出ているときは、次のことをチェックして下さい。



水漏れがする

水漏れがするときは、次のことをチェックして下さい。



6.付属品

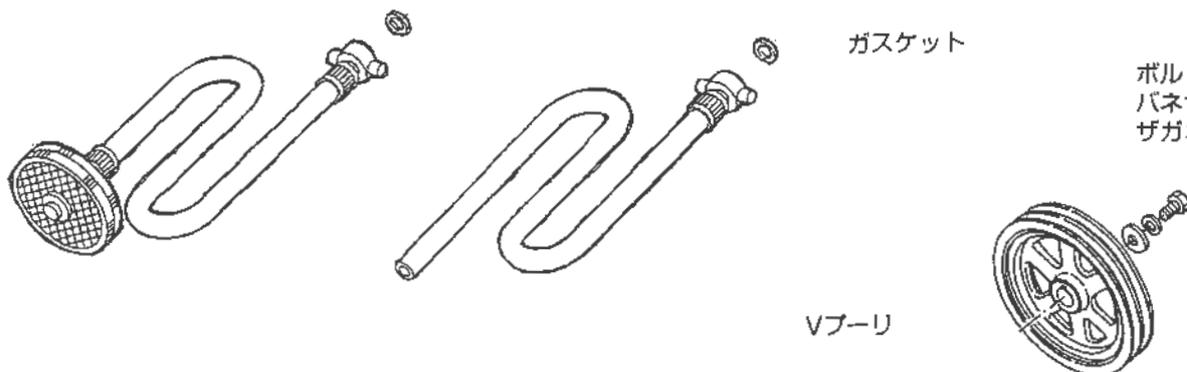
(吸水)ホースセット

ガスケット

(余水)ホースクミ

ガスケット

ボルト
バネザガネ
ザガネ

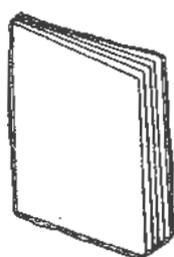


トリセツ

バック

キー

インシュロックタイ



アフターサービスについて

ご使用中の故障やご不審な点、およびサービスに関するご用命は、お買い上げいただいた販売店へご相談ください。

その際、下記の点をご連絡ください。

●型式名

●製造番号

製造番号の一例（7桁）

製造番号
SerialNO 3400001

補修部品供給年限について

(安全のしおり)

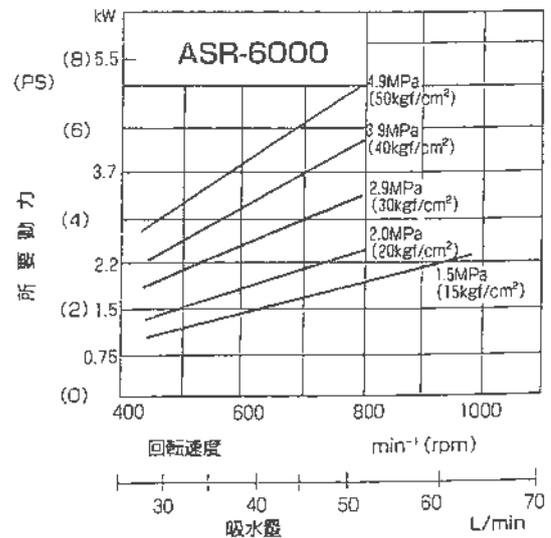
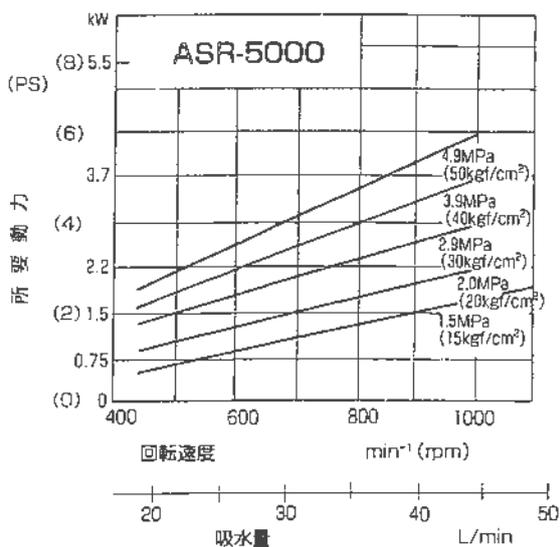
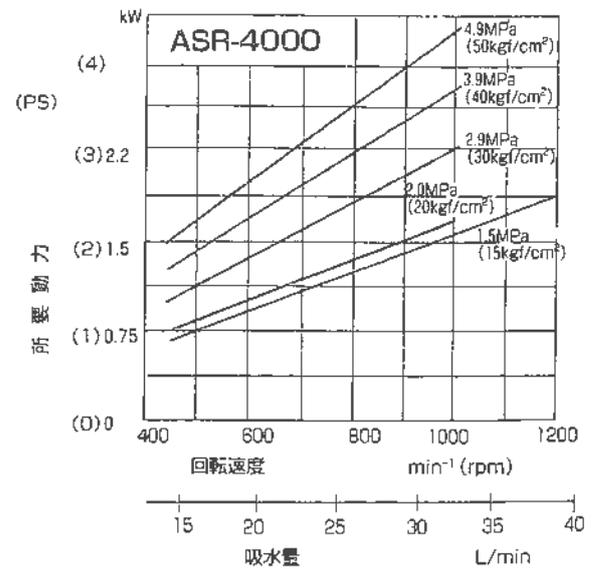
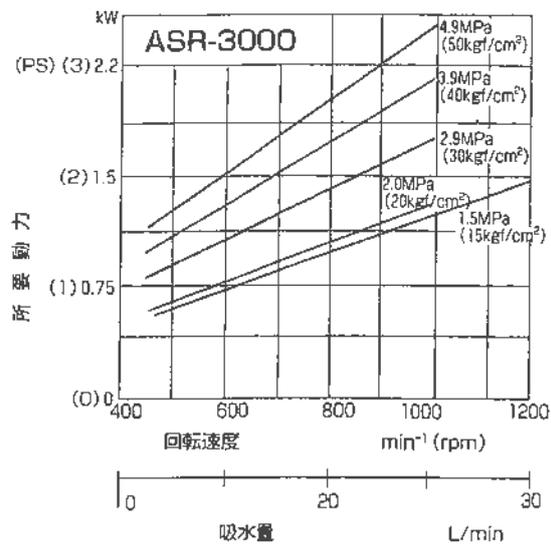
この製品の補修用部品の供給年限（期間）は、製造打ち切り後9年です。

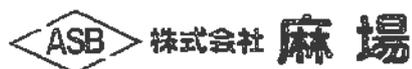
ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期などについてご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的には、上記の供給年限で終了いたしますが供給年限経過後であっても、部品供給の要請があった場合には、納期および価格について相談させていただきます。

7.仕様表

型 式	ASR-3000	ASR-4000	ASR-5000	ASR-6000
寸 法 (長×幅×高) mm	350×262×365	350×262×365	407×327×400	407×327×400
乾 燥 重 量 kg	10.4	10.6	17.2	17.2
噴霧	最高回転速度 min ⁻¹ (rpm)	1000	1000	1000
	最高圧力 MPa(kgf/cm ²)	4.9 (50)	4.9 (50)	4.9 (50)
	吸水量 L/min	25	33	45
	所要動力 kw(PS)	2.4 (3.3)	3.2 (4.4)	4.3 (5.8)
灌 水	回転速度 min ⁻¹ (rpm)	1200	1200	1100
	圧 力 MPa(kgf/cm ²)	1.5 (15)	1.5 (15)	1.5 (15)
	吸 水 量 L/min	30	40	50
	所要動力 kw(PS)	1.5 (2.0)	1.8 (2.4)	1.9 (2.6)
吐水コックサイズ (インチ)	G1/4B×2	G1/4B・G3/8B	G1/4B・G3/8B	G1/4B・G3/8B
灌水口サイズ (インチ)	—	G1/2B	G1/2B	G3/4B
吸水口サイズ (インチ)	G3/4B	G3/4B	G1B	G1B
余水口サイズ (インチ)	G1/2B	G1/2B	G3/4B	G3/4B
Vプーリーサイズ (インチ×種類)	A型7-2	A型7-2	B型8-2	B型8-2
潤滑油種類	エンジンオイル 10W-30相当品			
潤滑油容量(L)	0.6	0.6	1.2	1.2





本 社

販 売 部 ☎026-244-1317 ㊟026-241-3207
系 統 部 ☎026-241-0206 ㊟026-259-0009
グリーン事業部 ☎026-239-7480 ㊟026-239-7481
〒381-8530 長野市北長池1443-2

お問い合わせは下記営業所へお願いいたします。

営 業 所

北信営業所 ☎026-241-0206 ㊟026-259-0009
〒381-8530 長野市北長池1443-2

東信営業所 ☎0267-68-4448 ㊟0267-68-5991
〒385-0025 佐久市大字塚原字長塚985-1

中南信営業所 ☎0263-54-1449 ㊟0263-52-8867
〒399-0702 塩尻市広丘野村1785-176

群馬営業所 ☎0274-42-6789 ㊟0274-42-7589
〒375-0002 群馬県藤岡市立石1221

北海道営業所 ☎011-875-3339 ㊟011-875-3400
〒003-0871 札幌市白石区米里1条3丁目11番5号

中四国営業所 ☎086-243-7861 ㊟086-243-8550
〒700-0966 岡山県岡山市西長瀬249-1

九州営業所 ☎0942-87-8900 ㊟0942-87-8901
〒841-0047 鳥栖市今泉町字堂の前2265-1

南九州営業所 ☎0994-40-9755 ㊟0994-40-9756
〒893-0023 鹿児島県鹿屋市笠之原町989

ホームページアドレス <http://www.asaba-mfg.co.jp>